

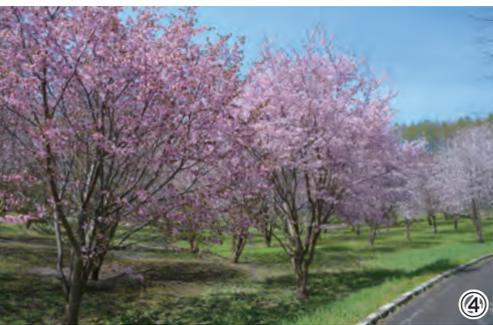
えんがるの

春

長い冬が明け、
春の到来を待ち
望んだ数々の植
物が芽吹きます



①



④



③



②

- ①広大な園内には多くの花々が植えられている
- ②③見ごろが重なれば、ツツジとシバザクラ、シバザクラとチューリップのコラボレーションが楽しめる
- ④日中国交正常化の際に中国に贈られ、中国から里帰りして「国際友好の森」に植えられた町の木「エゾヤマザクラ」

- 見ごろ 5月中旬～6月上旬
(天候・気温等に左右される)
- 入園料 無料
- 駐車場 有り
- 問合せ
(一社)えんがる町観光協会
☎0158 - 42 - 8360

日本最大級のコスモス園がある同園もこの時期はコスモスが開花していませんが、例年5月中旬から園内に植えられた春の花が開花します。

園内には、エゾヤマザクラやシバザクラ、ツツジ、チューリップなどが植えられ、新緑の季節になると徐々に花を咲かせます。

その年の天候にも左右されますが、花の見ごろがうまく重なれば、エゾヤマザクラとシバザクラ、シバザクラとチューリップなどの競演も楽しめます。

また、公園の頂上にある見晴牧場では、放牧された牛たちがのんびりと草を食む、のどかな風景が見られ、天気が良ければオホーツク海まで一望することができます。

見

太陽の丘えんがる公園

えんがるがいどまつぶP18 ↓ ①

- ①園内一面をピンク色に染めるサクラ
- ②瀬戸瀬ダムの青い湖面をバックに咲き誇るサクラ



②

- 見ごろ 5月中旬
(天候・気温等に左右される)
- 入園料 無料
- 駐車場 有り



①

瀬戸瀬ダムを見下ろす小高い丘にある寒河江公園は、遠軽町内でも屈指のサクラの名所。北大雪から流れ出す雪解け水で湖水が青く輝く5月、園内が一面ピンク色に埋め尽くされます。

見

寒河江公園

えんがるがいどまつぶP18 ↓ ②



- ①「遠軽によっきーず」というブランド名で出荷
- ②遠軽の旬が楽しめる「匠のアスパラ料理フェア」
- ③立茎栽培によるグリーンアスパラ

■旬の時期

春採り 4月～5月
夏採り 7月～8月

■購入先

Aコープえんゆう遠軽店、
シティ遠軽店等

■問合せ

えんゆう農協遠軽支所
☎0158-42-2199

遠軽の春の旬の味覚を広く楽しんでもらおうと、例年「匠たくみのアスパラ料理フェア」が開催されています。

フェアに参加する各店のシェフが腕によりをかけて、地元産アスパラを使った期間限定の創作料理を提供します。

アスパラ料理を食べ歩き、遠軽の旬の味を堪能してみたいかががでしょう。詳しい開催時期や参加店については、オホーツクえんがる産業振興協議会（遠軽商工会議所 ☎0158・42・5201）へご確認ください。

食

匠のアスパラ料理フェア

「濃厚な味わい」が特徴の春採り、「やわらかく食べやすい」と評判の夏採り。出荷先のレストランや、ゆうパックの贈答品としても高い評価を受けています。

「濃厚な味わい」が特徴の春採り、「やわらかく食べやすい」と評判の夏採り。出荷先のレストランや、ゆうパックの贈答品としても高い評価を受けています。

「濃厚な味わい」が特徴の春採り、「やわらかく食べやすい」と評判の夏採り。出荷先のレストランや、ゆうパックの贈答品としても高い評価を受けています。

食

アスパラガス

遠軽・生田原地域の農家で活動を続ける遠軽町立茎アスパラ生産組合。「アスパラの旬は二度来る」をスローガンに、春と夏に収穫を行い「遠軽によっきーず」というブランド名で出荷しています。

見

まるせつぶ藤園

えんがるがいとまっぶP18 ↓ ③

- 見ごろ 6月上旬～中旬
(天候・気温等に左右される)
- 入園料 無料
- 駐車場 有り
- その他 開花中にはライブカメラを設置
- 問合せ
遠軽町丸瀬布総合支所産業課
☎0158-47-2213

道内でも有数の藤の名所である
まるせつぶ藤園

丸瀬布市街の高台に広がる藤の名所。弘政寺から平和山公園にかけて、総延長1キロメートルにわたり植えられた約200株の藤が花をつけます。

町の木でもある藤は例年6月上旬から見ごろを迎え、満開時は薄紫やピンクの花が美しく咲き誇り、園内が甘い香りに包まれます。

6月中旬には、藤まつりも開催され、さまざまなイベントで多くの人を訪れるほか、夜ザクラならぬ「夜藤」を楽しむライトアップ観賞会も開かれます。

ミニ知識：「なまら」とは、「とても～」「ものすごく～」などを意味する北海道の方言です。